

芦屋市
子育て支援に関するアンケート調査
結果報告書

令和6年3月
芦屋市

目次

I 調査の概要	4
1 調査の目的	4
2 調査対象	4
3 調査期間	4
4 調査方法	4
5 回収状況	4
6 調査結果の表示方法	4
II 調査結果	5
1 子ども・若者計画アンケート調査結果（中学生調査）	5
2 子ども・若者計画アンケート調査結果（一般調査）	16

I 調査の概要

1 調査の目的

本計画の策定に伴い、子ども・若者の考え方や意見を聞き、調査結果を計画策定を進める上で基礎資料として活用するために「子ども・若者アンケート調査」を実施しました。

2 調査対象

中学生：芦屋市在住の公立中学校2年生

一般：芦屋市在住の15歳から39歳まで

3 調査期間

中学生：令和6年2月6日～令和6年2月29日

一般：令和6年2月16日～令和6年3月29日

4 調査方法

インターネット回答

5 回収状況

	配布数	有効回答数	有効回答率
中学生	528通	436通	82.6%
一般	5,000通	825通	16.5%
計	5,528通	1,261通	22.8%

6 調査結果の表示方法

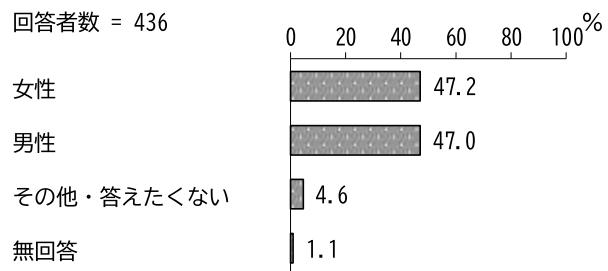
- 回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- 複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- 回答者数が1桁の場合、回答件数による表記とされています。

II 調査結果

1 子ども・若者計画アンケート調査結果（中学生調査）

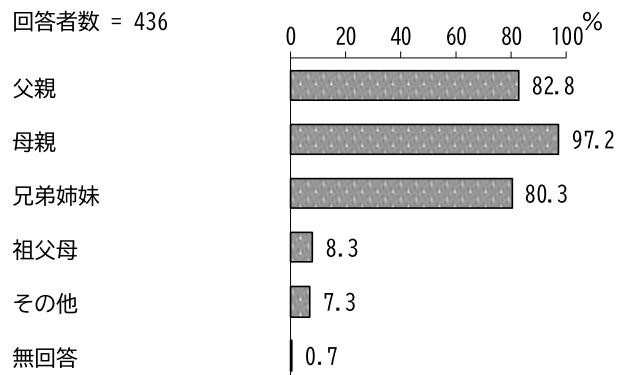
① 性別

「女性」の割合が47.2%、「男性」の割合が47.0%となっています。



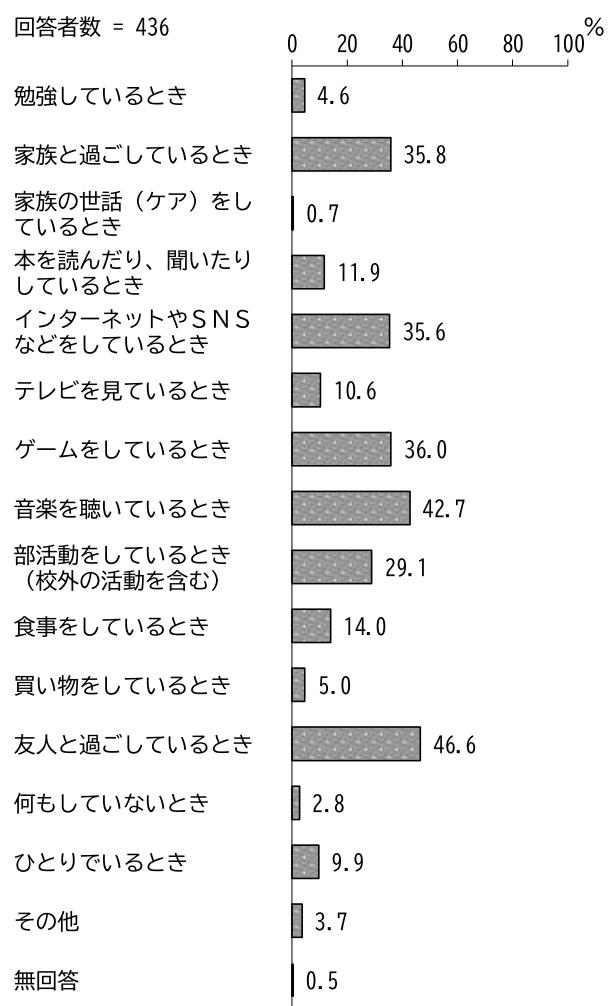
② 同居人について

「母親」の割合が97.2%と最も高く、次いで「父親」の割合が82.8%、「兄弟姉妹」の割合が80.3%となっています。



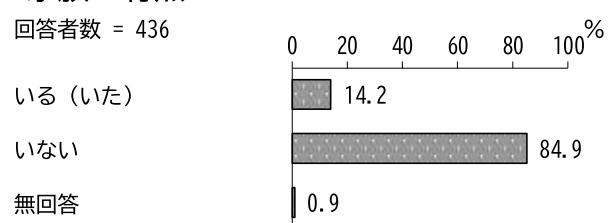
③ 楽しい（充実している）と感じるとき

「友人と過ごしているとき」の割合が46.6%と最も高く、次いで「音楽を聴いているとき」の割合が42.7%、「ゲームをしているとき」の割合が36.0%となっています。



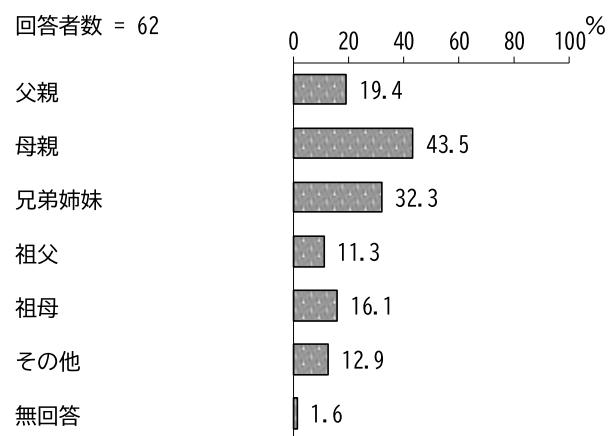
④ お世話（ケア）をしている（していた）家族の有無

「いる（いた）」の割合が14.2%、「いない」の割合が84.9%となっています。



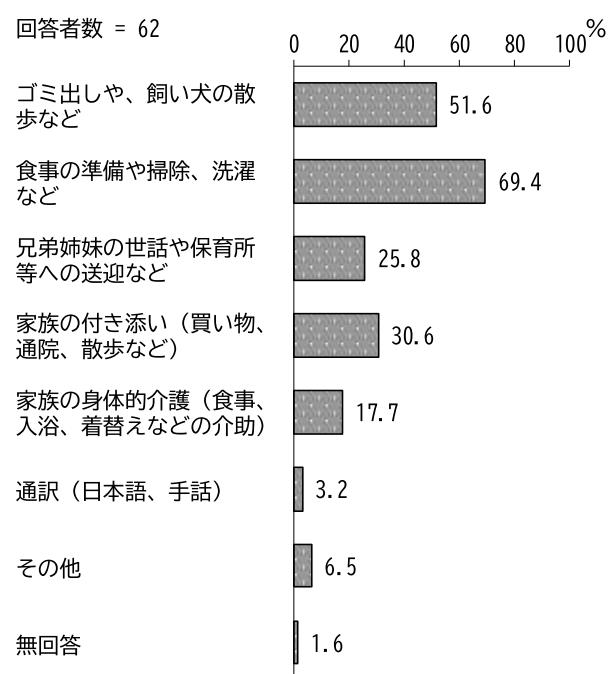
⑤ お世話（ケア）を必要としている（していた）家族

「母親」の割合が43.5%と最も高く、次いで「兄弟姉妹」の割合が32.3%、「父親」の割合が19.4%となっています。



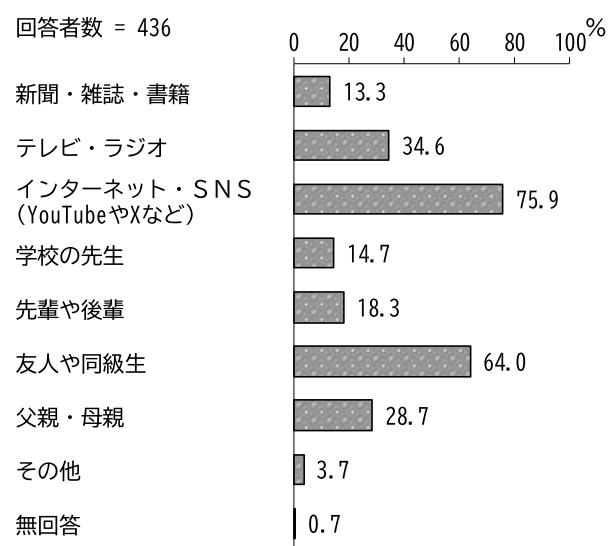
⑥ お世話(ケア)している（していた）役割について

「食事の準備や掃除、洗濯など」の割合が69.4%と最も高く、次いで「ゴミ出しや、飼い犬の散歩など」の割合が51.6%、「家族の付き添い（買い物、通院、散歩など）」の割合が30.6%となっています。



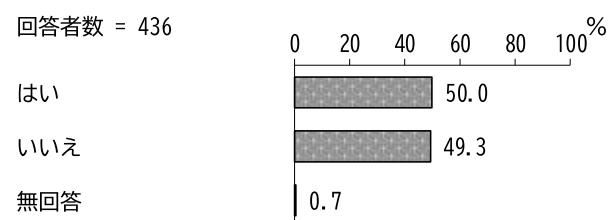
⑦ 日ごろ共感を覚えたり、影響を受けたりするもの

「インターネット・SNS (YouTubeやXなど)」の割合が75.9%と最も高く、次いで「友人や同級生」の割合が64.0%、「テレビ・ラジオ」の割合が34.6%となっています。



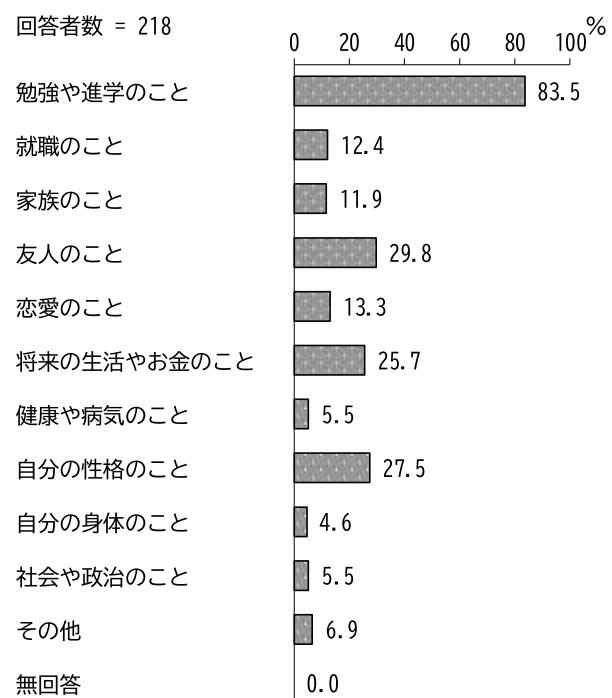
⑧ 悩みや心配ごとの有無

「はい」の割合が50.0%、「いいえ」の割合が49.3%となっています。



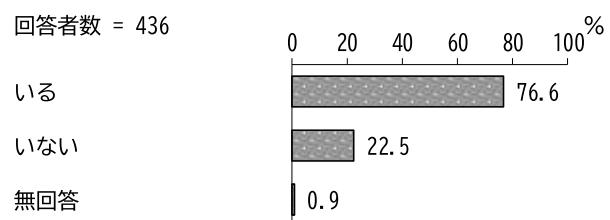
⑨ あなたの悩みや心配ごと

「勉強や進学のこと」の割合が83.5%と最も高く、次いで「友人のこと」の割合が29.8%、「自分の性格のこと」の割合が27.5%となっています。



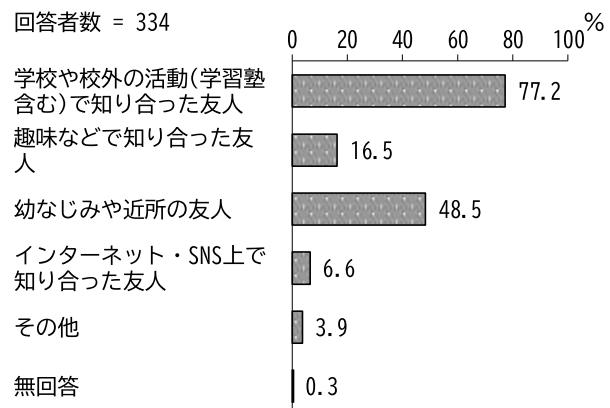
⑩ 何でも話せる友人の有無

「いる」の割合が76.6%、「いない」の割合が22.5%となっています。



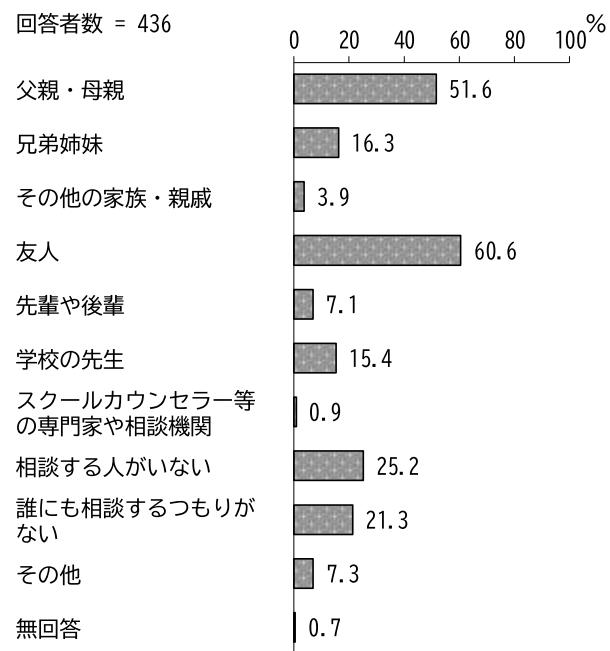
⑪ 何でも話せる友人はどのような人か

「学校や校外の活動(学習塾含む)で知り合った友人」の割合が77.2%と最も高く、次いで「幼なじみや近所の友人」の割合が48.5%、「趣味などで知り合った友人」の割合が16.5%となっています。



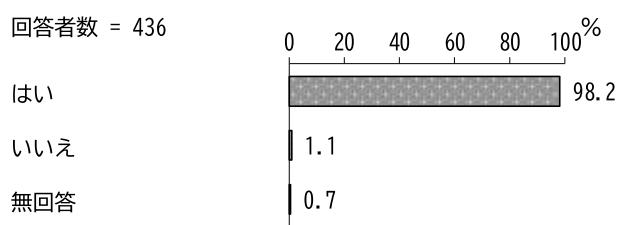
⑫ 悩みや心配ごとがある場合の相談相手

「友人」の割合が60.6%と最も高く、次いで「父親・母親」の割合が51.6%、「相談する人がいない」の割合が25.2%となっています。



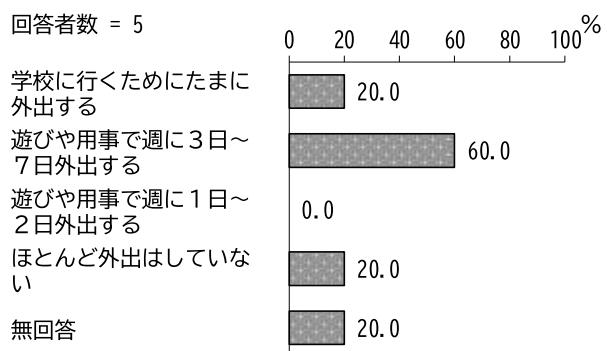
⑬ 学校にほぼ毎日来ているか

「はい」の割合が98.2%、「いいえ」の割合が1.1%となっています。



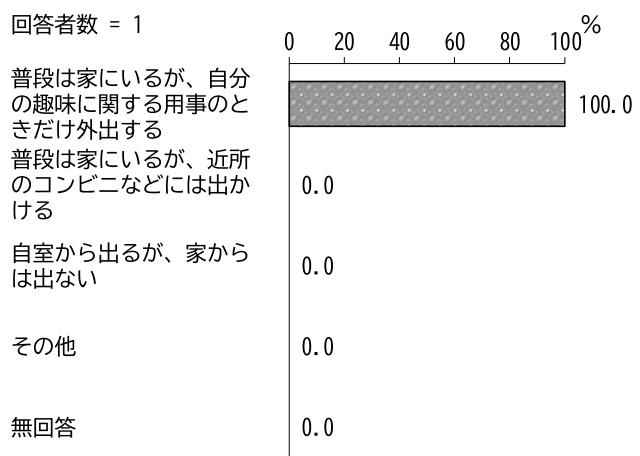
⑭ 普段の外出頻度

「遊びや用事で週に3日～7日外出する」が3件と最も高く、次いで「学校に行くためにたまに外出する」「ほとんど外出はしていない」が1件となっています。



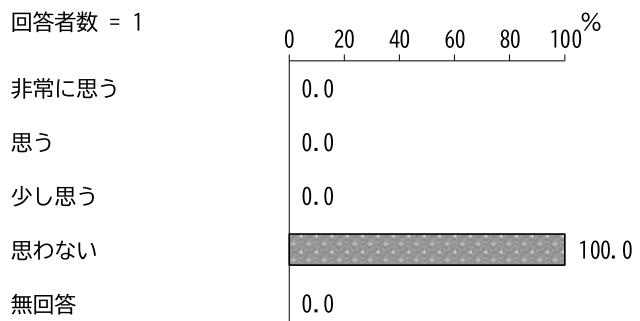
⑮ ほとんど外出はしていないが、外出を試みるとしたらどんな状況か

「普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する」が1件となっています。



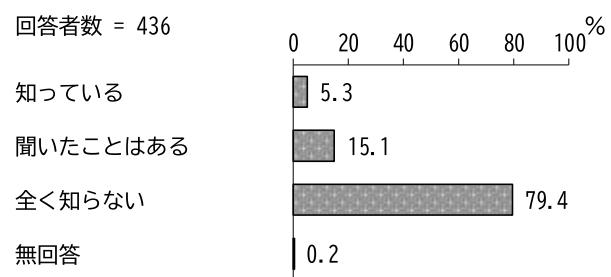
⑯ ほとんど外出はしていない状態について、学校や市役所に相談窓口があれば相談したいと思うか

「思わない」が1件となっています。



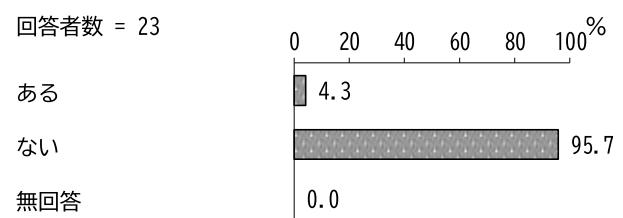
⑯ 若者相談センター「アサガオ」の認知度

「全く知らない」の割合が79.4%と最も高く、次いで「聞いたことはある」の割合が15.1%となっています。



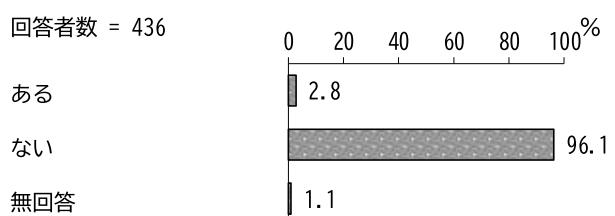
⑰ 「アサガオ」の利用の有無

「ない」の割合が95.7%と最も高くなっています。



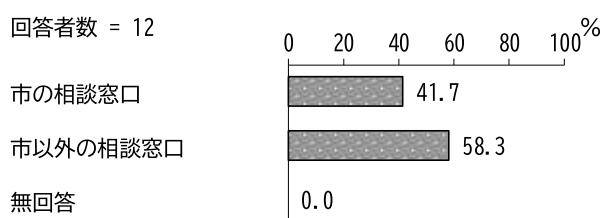
⑲ 「アサガオ」以外の相談窓口の利用の有無

「ない」の割合が96.1%と最も高くなっています。



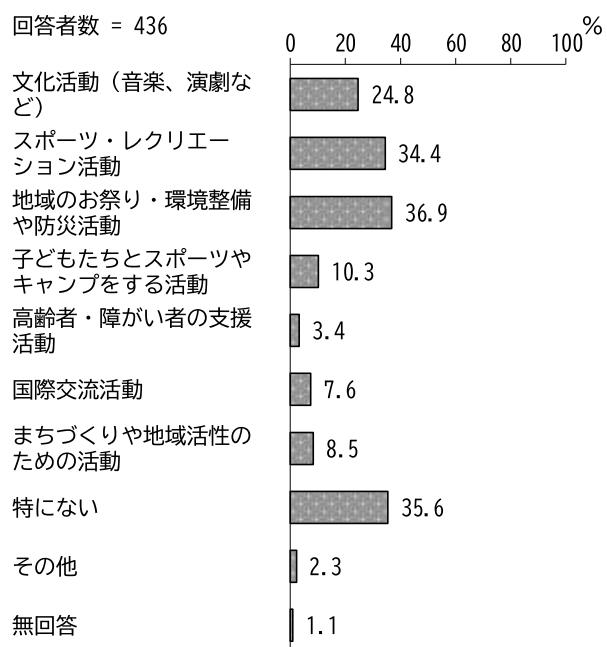
⑳ 「アサガオ」以外のどこの相談窓口を利用したか

「市以外の相談窓口」の割合が58.3%と最も高く、次いで「市の相談窓口」の割合が41.7%となっています。



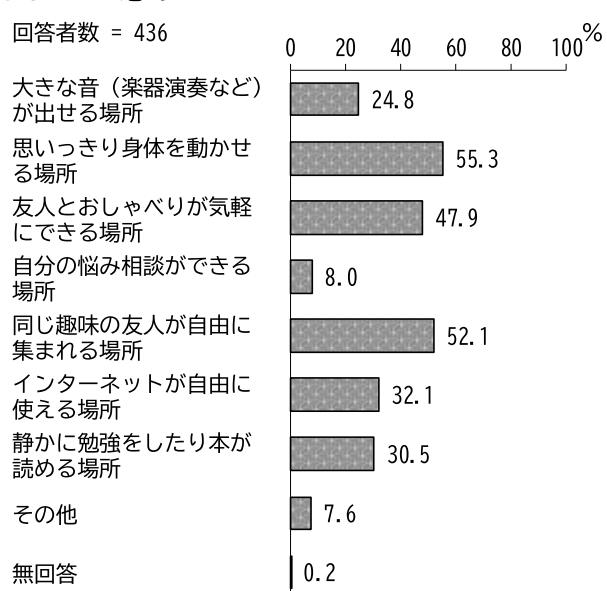
① 学校以外の活動で参加したことがある、または参加したい活動

「地域のお祭り・環境整備や防災活動」の割合が36.9%と最も高く、次いで「特にない」の割合が35.6%、「スポーツ・レクリエーション活動」の割合が34.4%となってています。



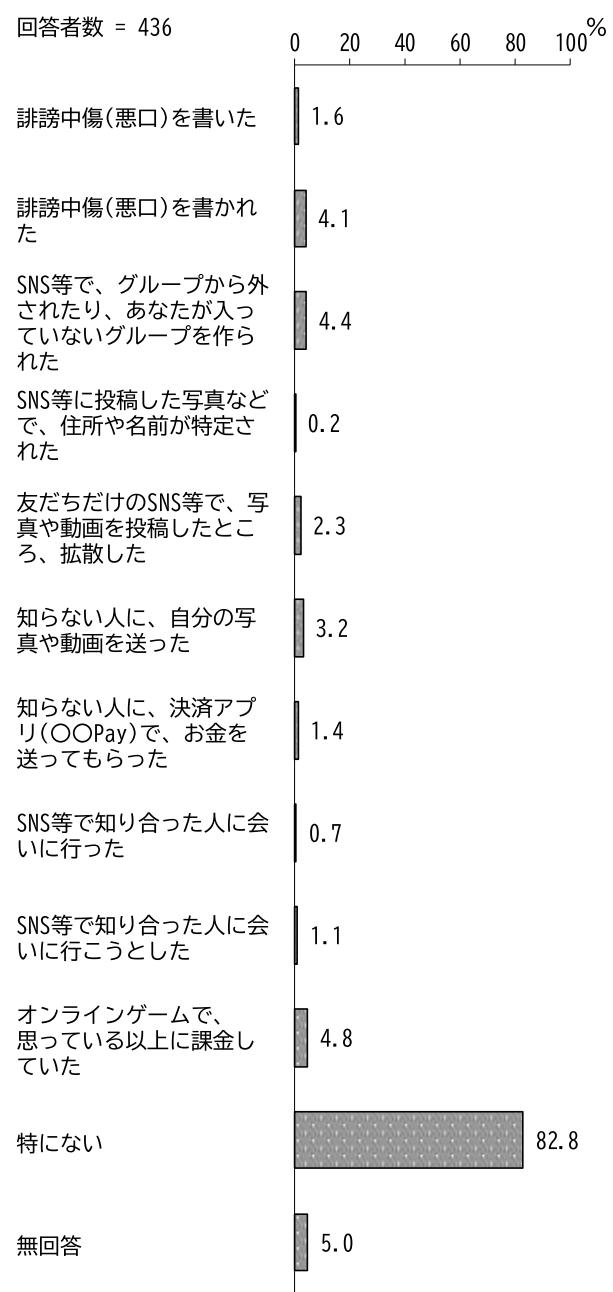
② 芦屋市に若者向けにどんな場所があればよいと思うか

「思いっきり身体を動かせる場所」の割合が55.3%と最も高く、次いで「同じ趣味の友人が自由に集まれる場所」の割合が52.1%、「友人とおしゃべりが気軽にできる場所」の割合が47.9%となっています。



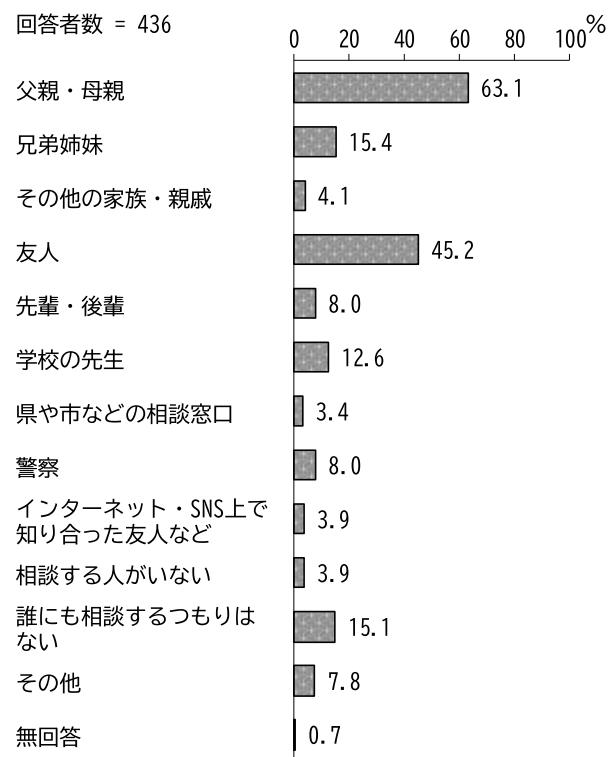
③ インターネット・SNSを使用していて経験したこと

「特ない」の割合が82.8%と最も高くなっています。



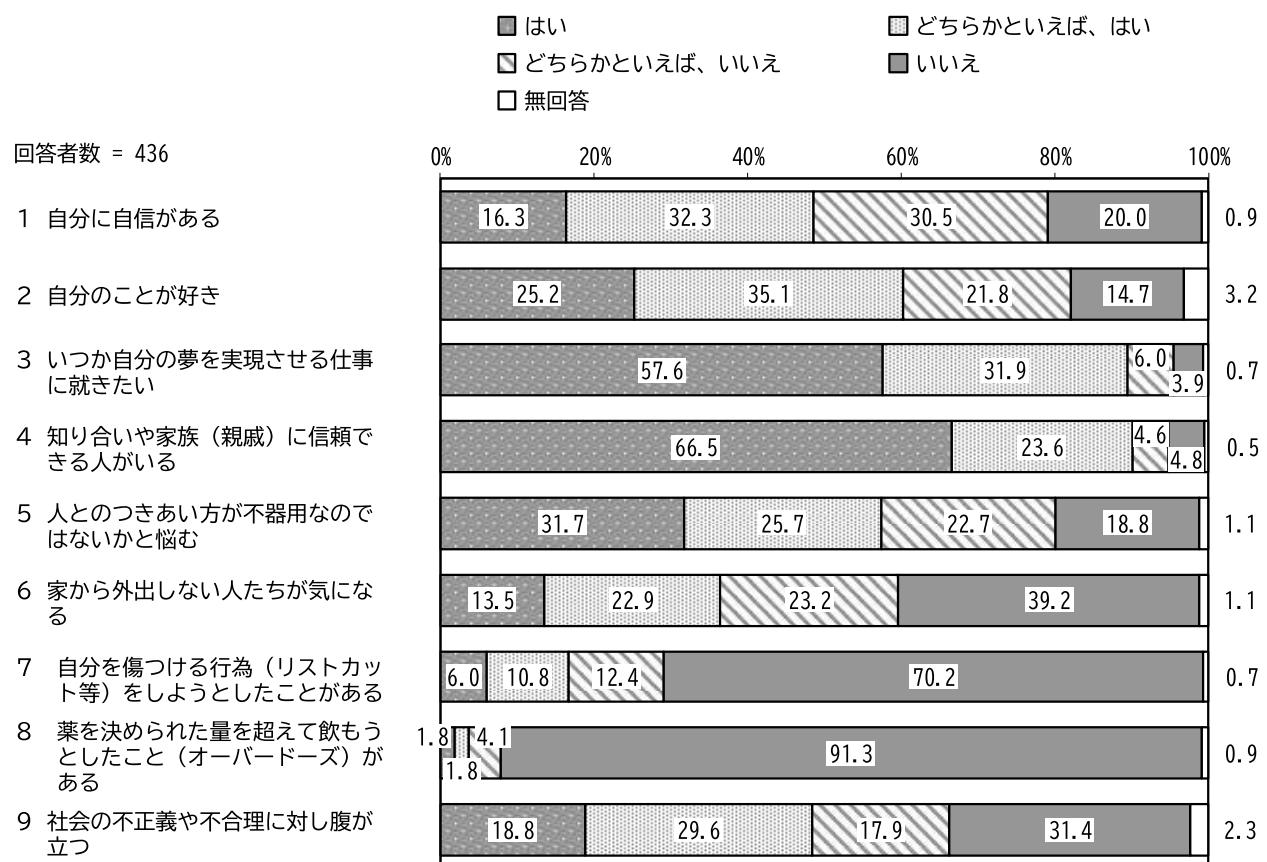
④ インターネット・SNSでトラブルにあったときの相談相手

「父親・母親」の割合が63.1%と最も高く、次いで「友人」の割合が45.2%、「兄弟姉妹」の割合が15.4%となっています。



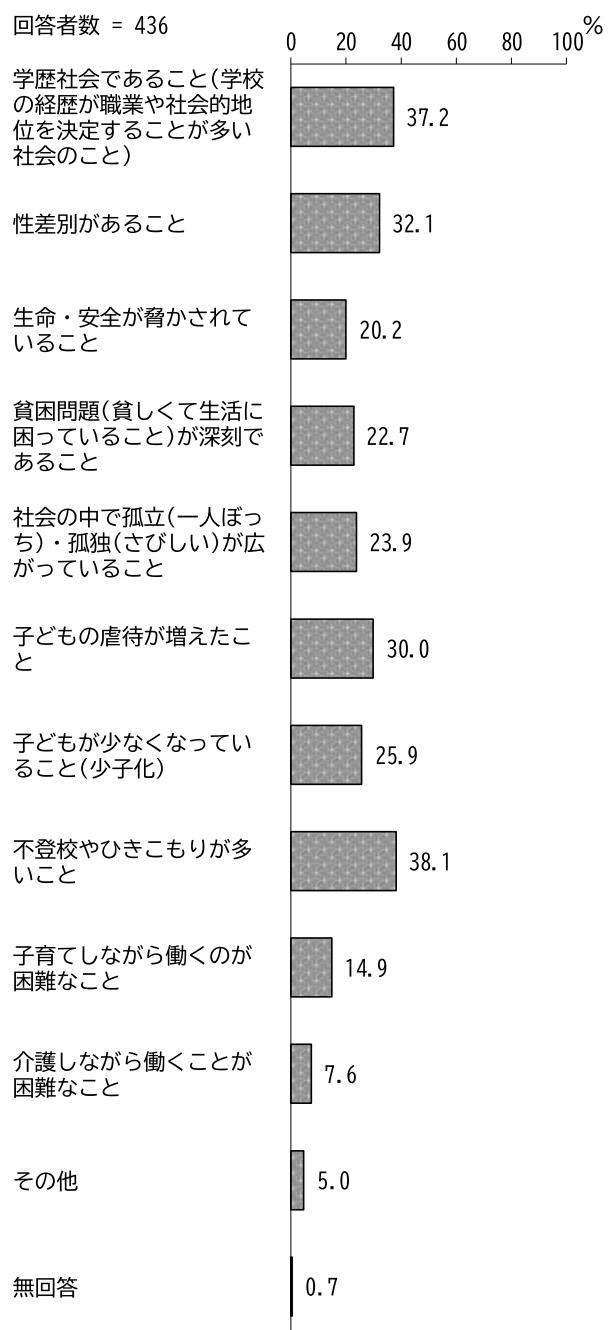
⑤ 自分について

『4 知り合いや家族（親戚）に信頼できる人がいる』で「はい」と「どちらかといえば、はい」を合わせた“はい”的割合が高くなっています。また、『7 自分を傷つける行為（リストカット等）をしようとしたことがある』が16.8%、『8 薬を決められた量を超えて飲もうとしたこと（オーバードーズ）がある』が3.6%となっています。



⑥ 解決していく方が良いと思う課題

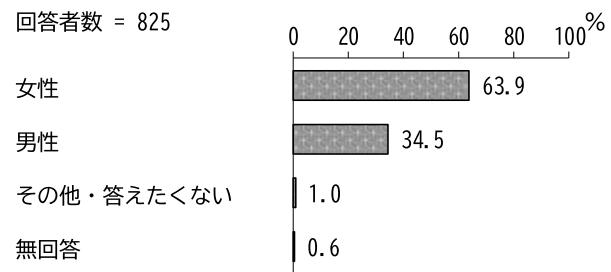
「不登校やひきこもりが多いこと」の割合が38.1%と最も高く、次いで「学歴社会であること（学校の経験が職業や社会的地位を決定することが多い社会のこと）」の割合が37.2%、「性差別があること」の割合が32.1%となっています。



2 子ども・若者計画アンケート調査結果（一般調査）

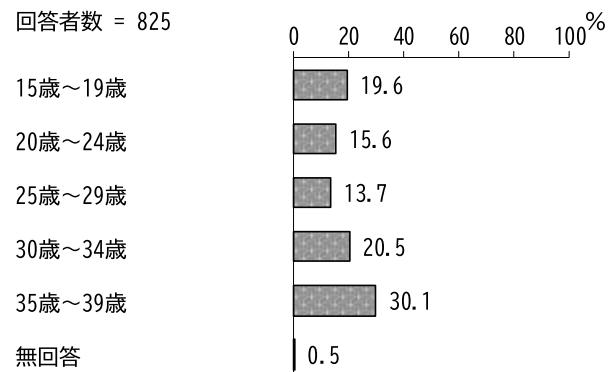
① 性別

「女性」の割合が63.9%、「男性」の割合が34.5%となっています。



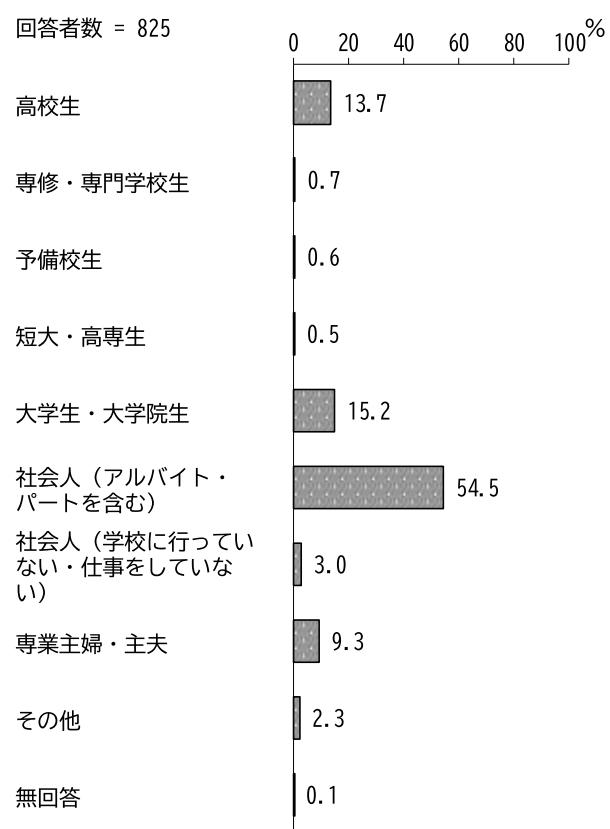
② 年齢

「35歳～39歳」の割合が30.1%と最も高く、次いで「30歳～34歳」の割合が20.5%、「15歳～19歳」の割合が19.6%となっています。



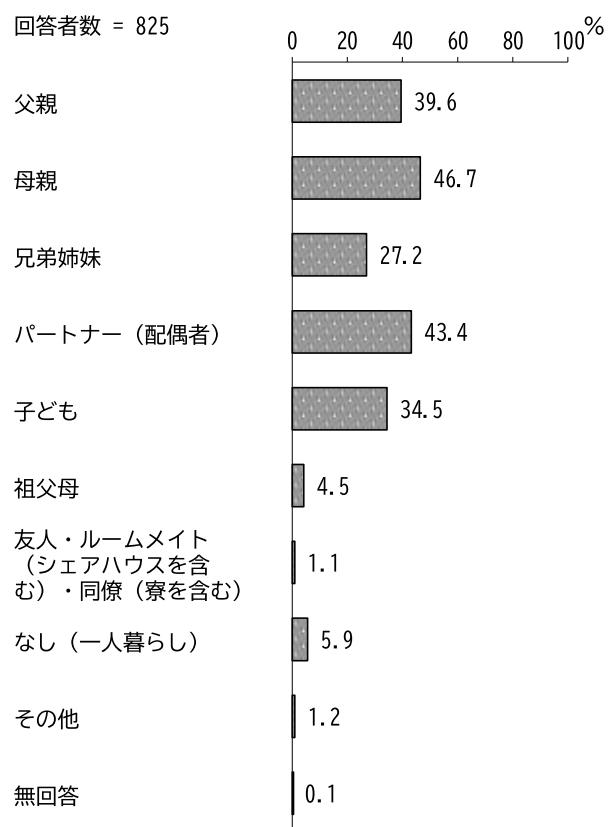
③ 現在の職業

「社会人（アルバイト・パートを含む）」の割合が54.5%と最も高く、次いで「大学生・大学院生」の割合が15.2%、「高校生」の割合が13.7%となっています。



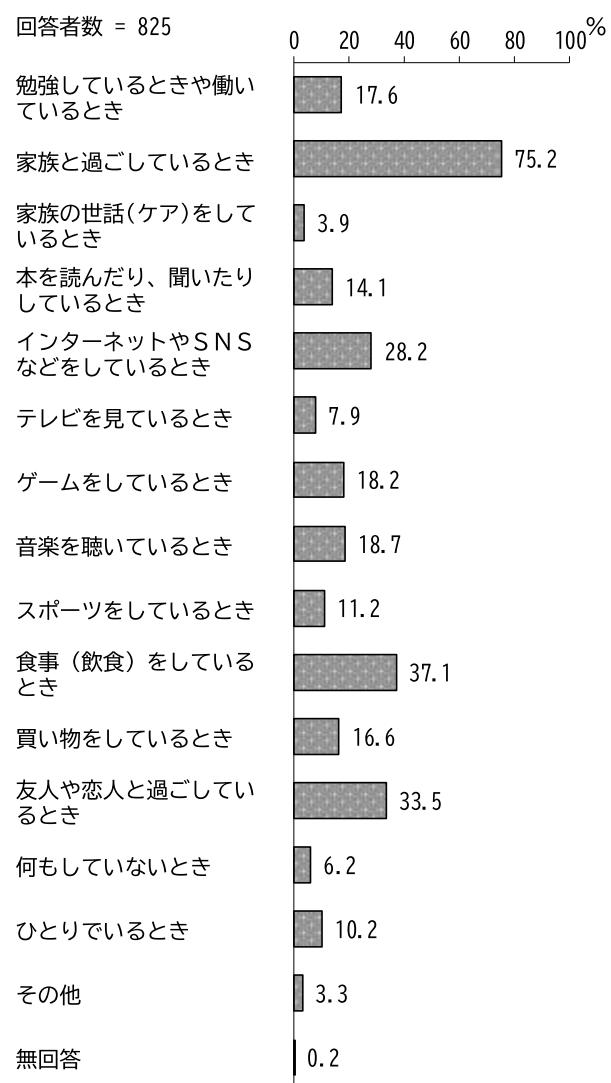
④ 同居人について

「母親」の割合が46.7%と最も高く、次いで「パートナー（配偶者）」の割合が43.4%、「父親」の割合が39.6%となっています。



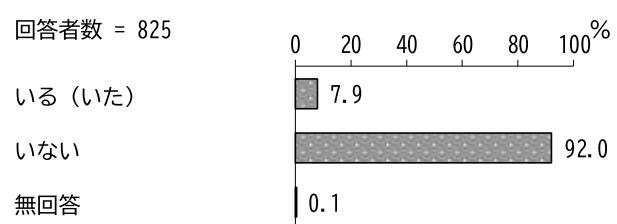
⑤ 楽しい（充実している）と感じるとき

「家族と過ごしているとき」の割合が75.2%と最も高く、次いで「食事（飲食）をしているとき」の割合が37.1%、「友人や恋人と過ごしているとき」の割合が33.5%となっています。



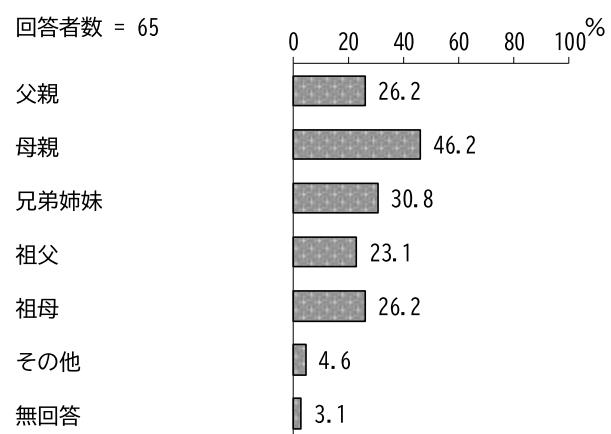
⑥ 未成年のときにお世話（ケア）をしている（していた）家族の有無

「いない」の割合が92.0%、「いる（いた）」の割合が7.9%となっています。



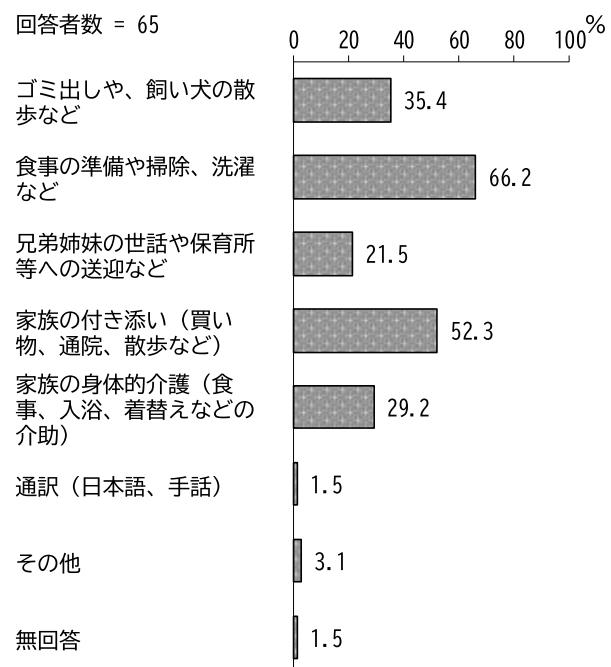
⑦ お世話（ケア）を必要としている（していた）家族

「母親」の割合が46.2%と最も高く、次いで「兄弟姉妹」の割合が30.8%、「父親」「祖母」の割合が26.2%となっています。



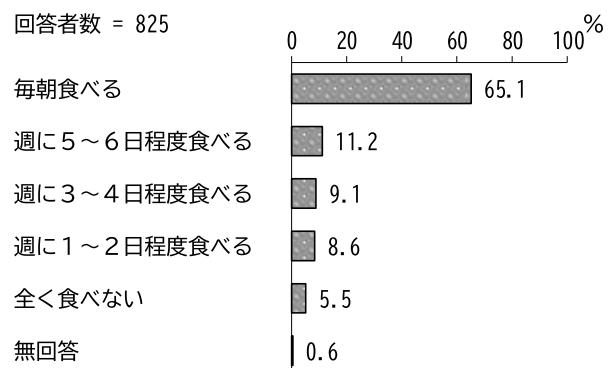
⑧ お世話(ケア)している（していた）役割について

「食事の準備や掃除、洗濯など」の割合が66.2%と最も高く、次いで「家族の付き添い（買い物、通院、散歩など）」の割合が52.3%、「ゴミ出しや、飼い犬の散歩など」の割合が35.4%となっています。



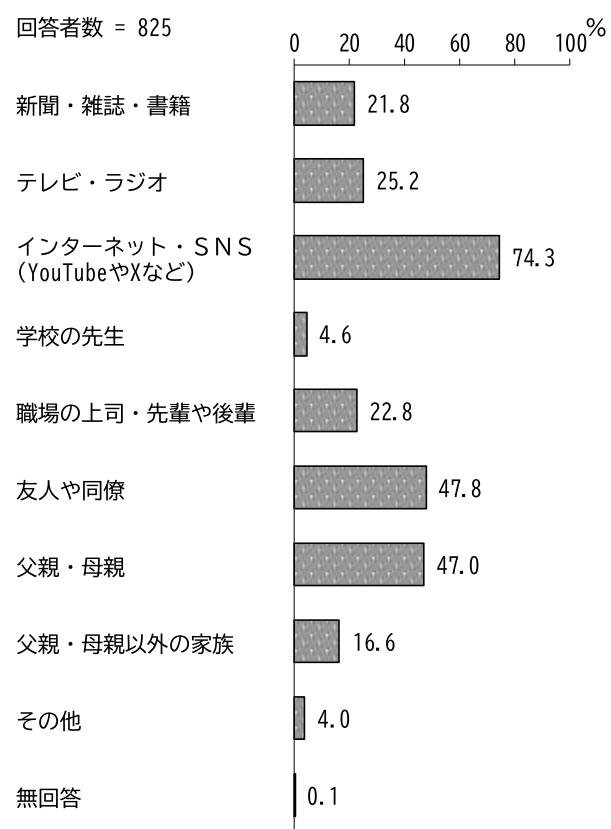
⑨ 朝ごはんを食べる頻度

「毎朝食べる」の割合が65.1%と最も高く、次いで「週に5～6日程度食べる」の割合が11.2%となっています。



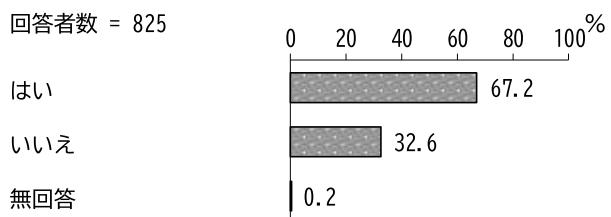
⑩ 日ごろ共感を覚えたり、影響を受けたりするもの

「インターネット・SNS (YouTubeやXなど)」の割合が74.3%と最も高く、次いで「友人や同僚」の割合が47.8%、「父親・母親」の割合が47.0%となっています。



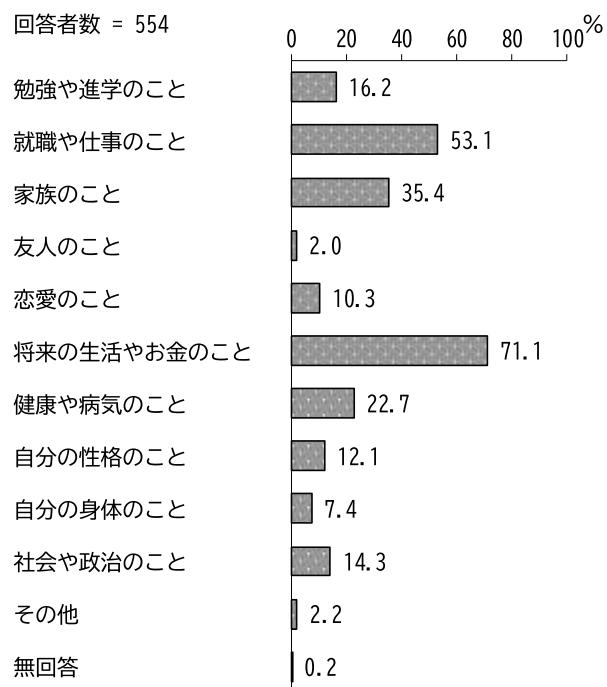
⑪ 悩みや心配ごとの有無

「はい」の割合が67.2%、「いいえ」の割合が32.6%となっています。



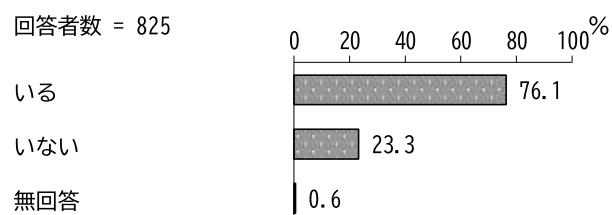
⑫ あなたの悩みや心配ごと

「将来の生活やお金のこと」の割合が71.1%と最も高く、次いで「就職や仕事のこと」の割合が53.1%、「家族のこと」の割合が35.4%となっています。



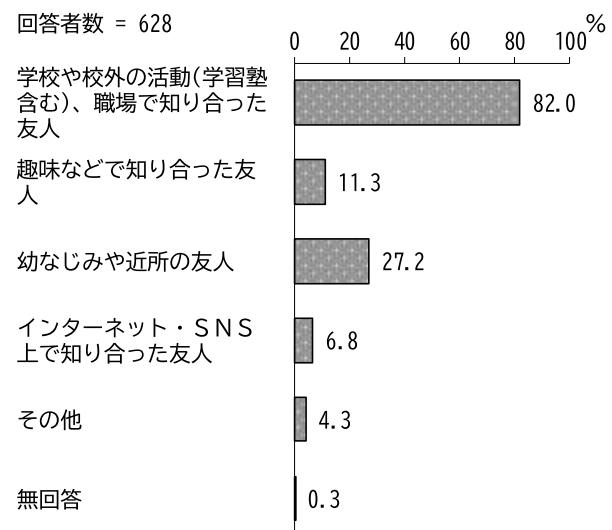
⑬ 何でも話せる友人の有無

「いる」の割合が76.1%、「いない」の割合が23.3%となっています。



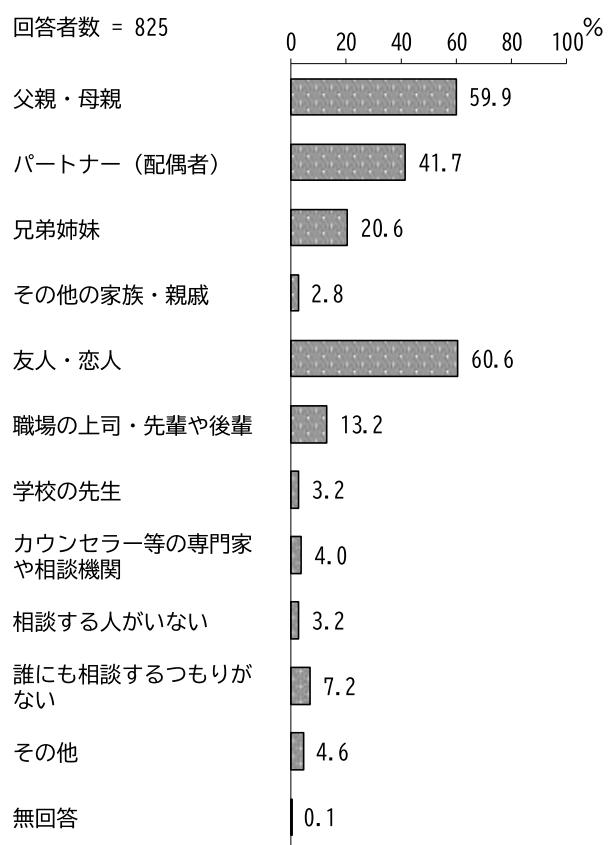
⑭ 何でも話せる友人はどのような人か

「学校や校外の活動(学習塾含む)、職場で知り合った友人」の割合が82.0%と最も高く、次いで「幼なじみや近所の友人」の割合が27.2%、「趣味などで知り合った友人」の割合が11.3%となっています。



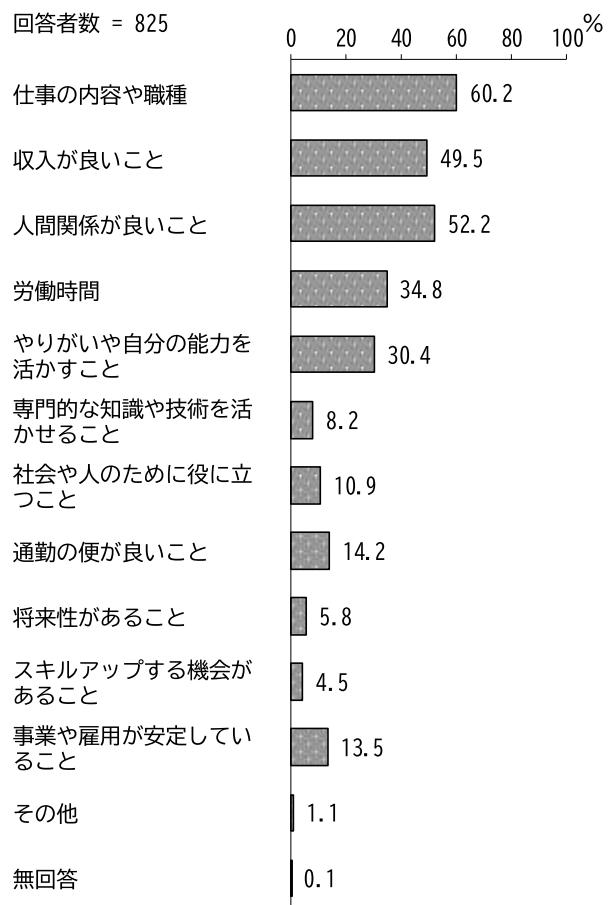
⑯ 悩みや心配ごとがある場合の相談相手

「友人・恋人」の割合が60.6%と最も高く、次いで「父親・母親」の割合が59.9%、「パートナー（配偶者）」の割合が41.7%となっています。



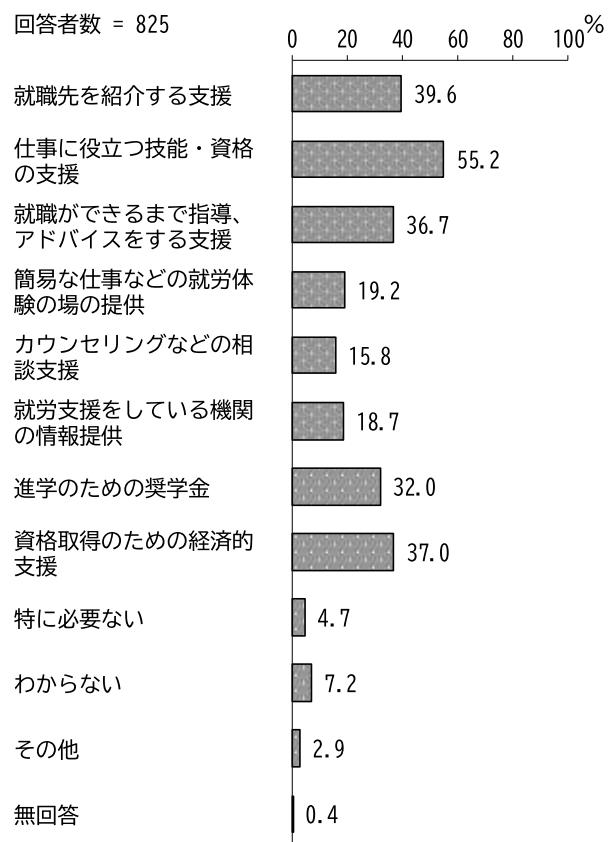
⑰ 働く上で、または仕事を選ぶ際に重視すること

「仕事の内容や職種」の割合が60.2%と最も高く、次いで「人間関係が良いこと」の割合が52.2%、「収入が良いこと」の割合が49.5%となっています。



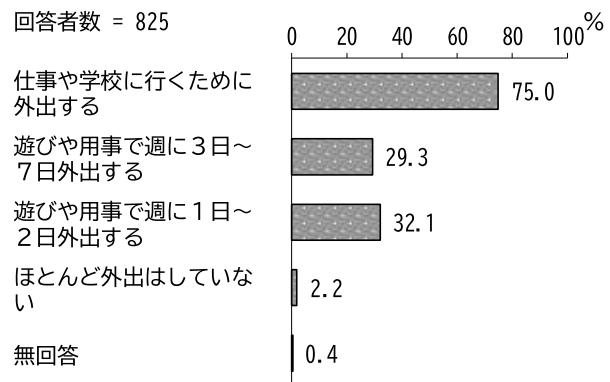
⑯ 経済的に自立するために必要だと思うもの

「仕事に役立つ技能・資格の支援」の割合が55.2%と最も高く、次いで「就職先を紹介する支援」の割合が39.6%、「資格取得のための経済的支援」の割合が37.0%となっています。



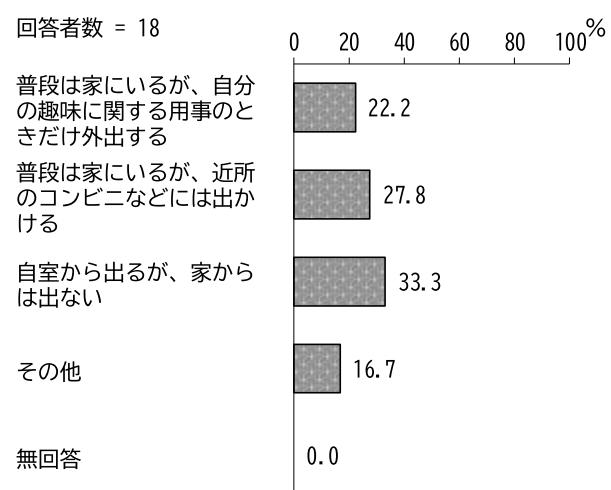
⑰ 普段の外出頻度

「仕事や学校に行くために外出する」の割合が75.0%と最も高く、次いで「遊びや用事で週に1日～2日外出する」の割合が32.1%、「遊びや用事で週に3日～7日外出する」の割合が29.3%となっています。



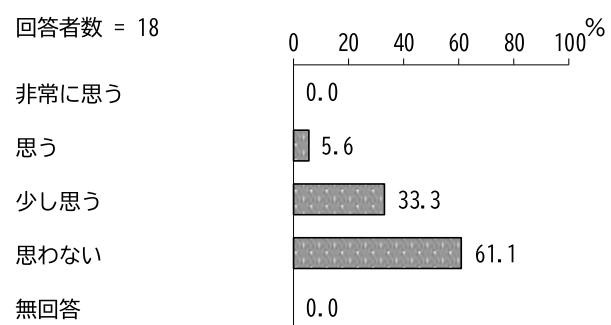
⑯ ほとんど外出はしていないが、外出を試みるとしたらどんな状況か

「自室から出るが、家からは出ない」の割合が33.3%と最も高く、次いで「普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける」の割合が27.8%、「普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する」の割合が22.2%となっています。



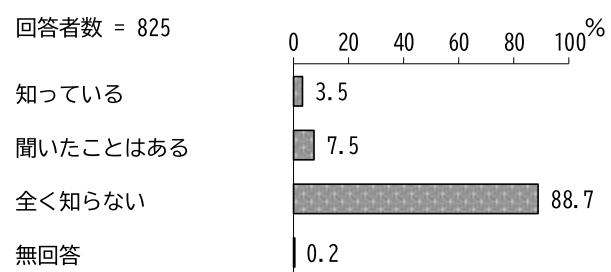
⑰ ほとんど外出はしていない状態について、公的な相談窓口があれば相談したいと思うか

「思わない」の割合が61.1%と最も高く、次いで「少し思う」の割合が33.3%となっています。



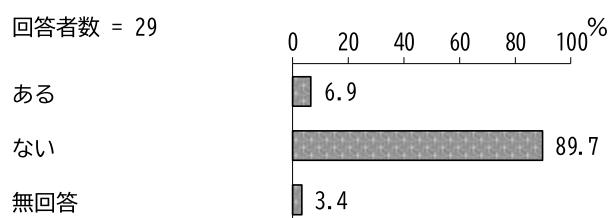
⑱ 若者相談センター「アサガオ」の認知度

「全く知らない」の割合が88.7%と最も高くなっています。



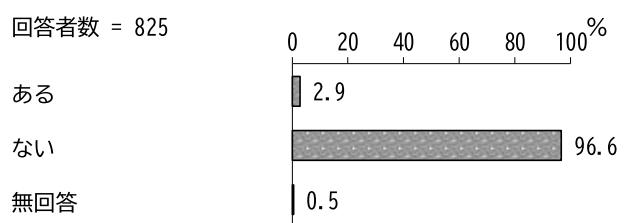
⑲ 「アサガオ」の利用の有無

「ない」の割合が89.7%と最も高くなっています。



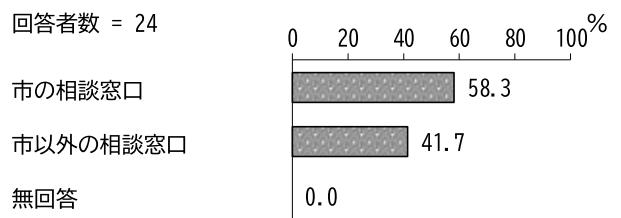
③ 「アサガオ」以外の相談窓口利用の有無

「ない」の割合が96.6%と最も高くなっています。



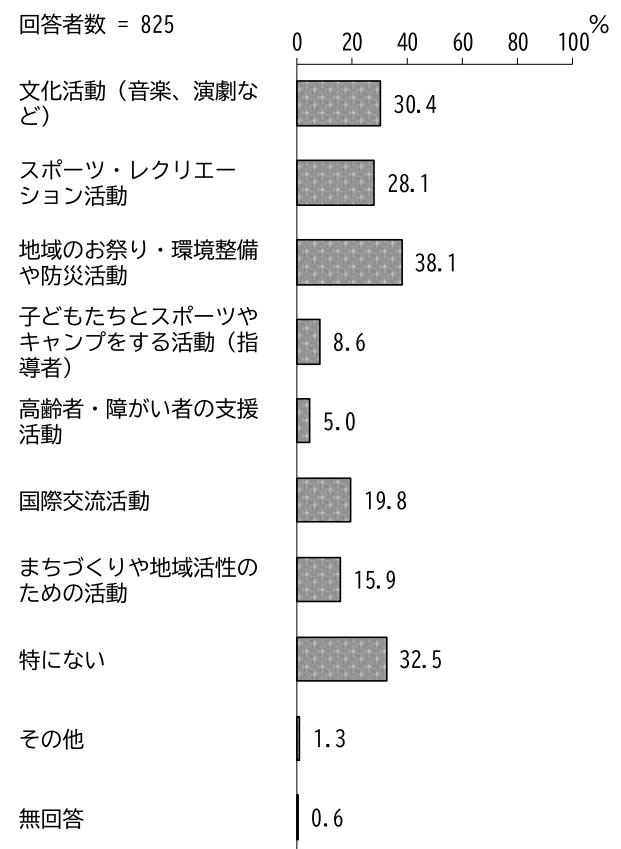
④ 「アサガオ」以外のどこの相談窓口を利用したか

「市の相談窓口」の割合が58.3%と最も高く、次いで「市以外の相談窓口」の割合が41.7%となっています。



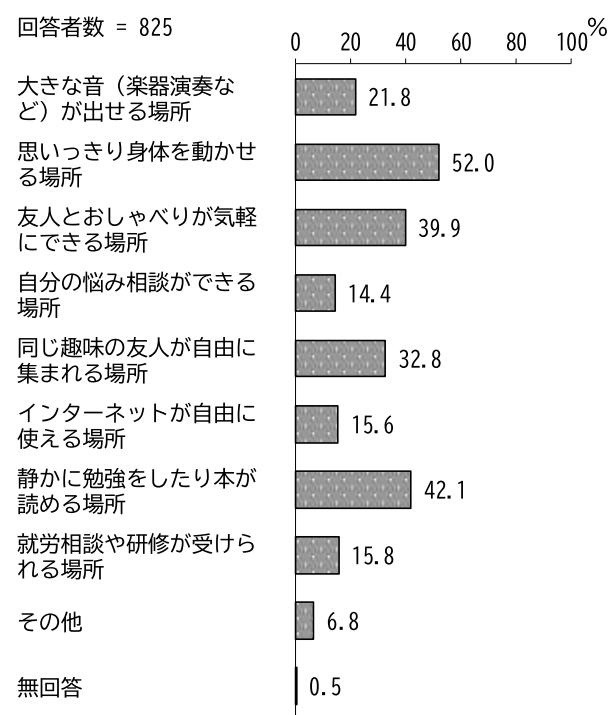
⑤ 学校や仕事以外の活動で参加したことがある、または参加したい活動

「地域のお祭り・環境整備や防災活動」の割合が38.1%と最も高く、次いで「特にない」の割合が32.5%、「文化活動（音楽、演劇など）」の割合が30.4%となっています。



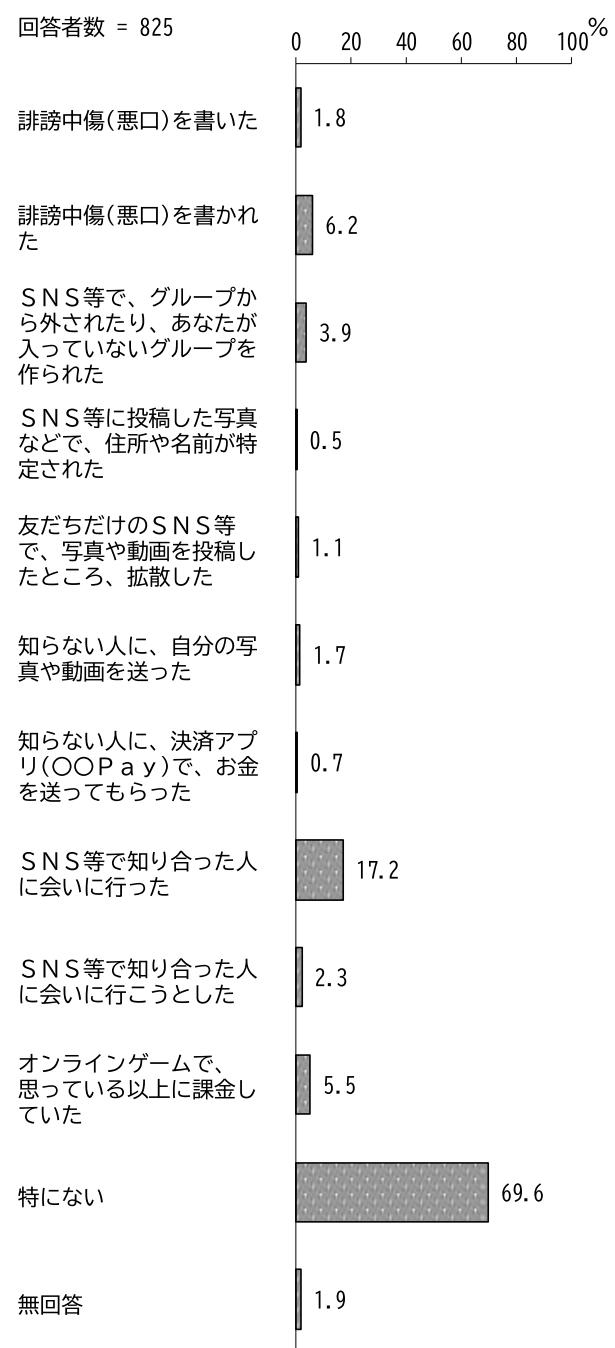
⑦ 芦屋市に若者向けにどんな場所があればよいと思うか

「思いっきり身体を動かせる場所」の割合が52.0%と最も高く、次いで「静かに勉強をしたり本が読める場所」の割合が42.1%、「友人とおしゃべりが気軽にできる場所」の割合が39.9%となっています。



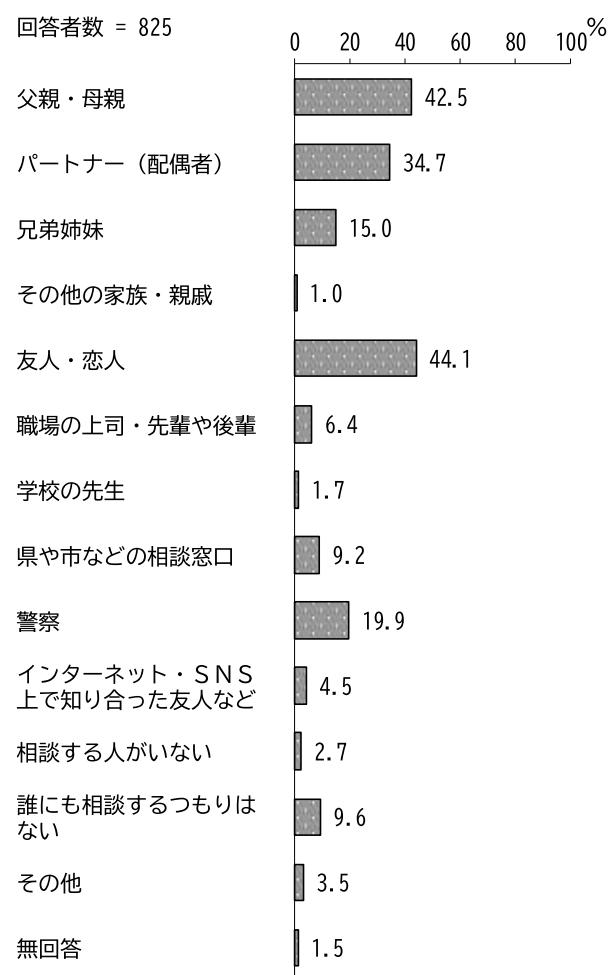
⑦ インターネット・SNSを使用していて経験したこと

「特ない」の割合が69.6%と最も高く、次いで「SNS等で知り合った人に会いに行つた」の割合が17.2%となっています。



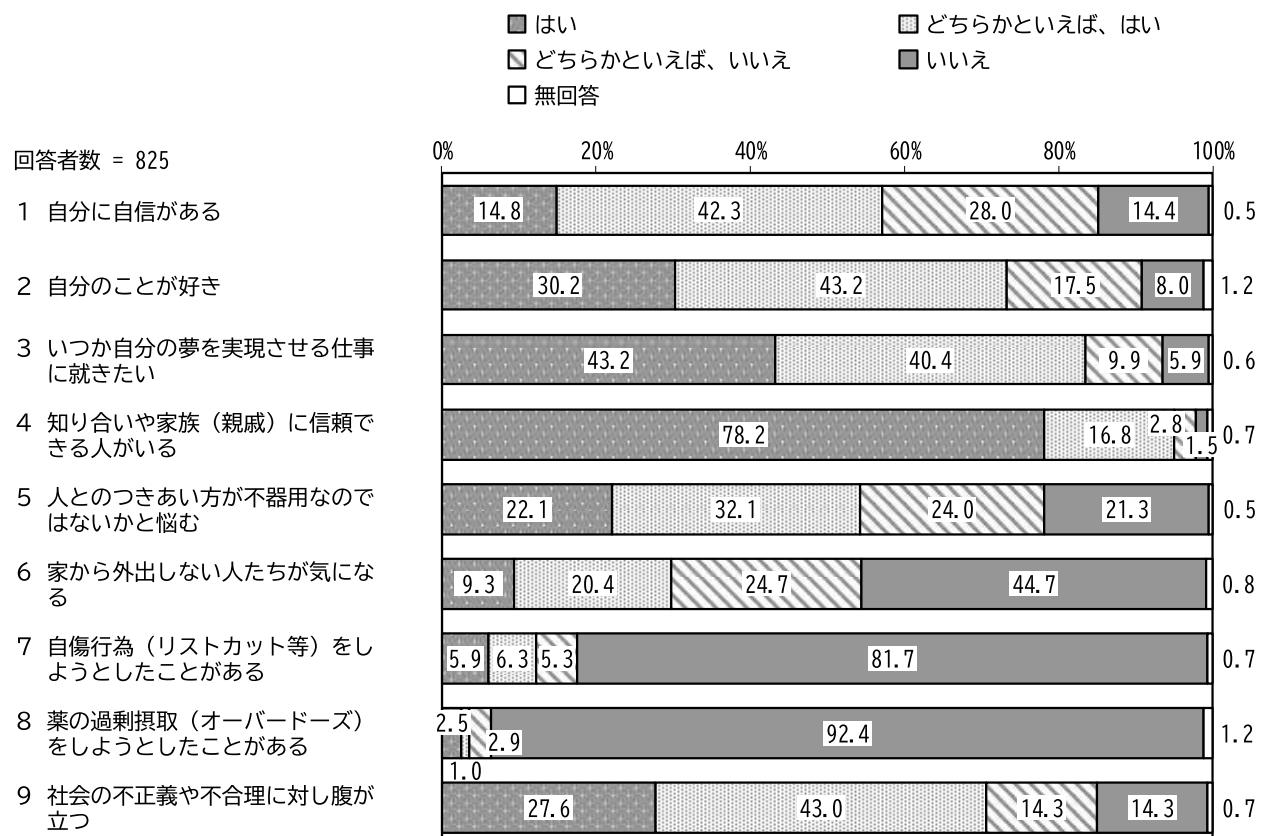
⑧ インターネット・SNSでトラブルにあったときの相談相手

「友人・恋人」の割合が44.1%と最も高く、次いで「父親・母親」の割合が42.5%、「パートナー（配偶者）」の割合が34.7%となっています。



⑨ 自分について

『4 知り合いや家族（親戚）に信頼できる人がいる』で「はい」と「どちらかといえば、はい」を合わせた“はい”的割合が高くなっています。また、『7 自傷行為（リストカット等）をしようとしたことがある』が12.2%、『8 薬の過剰摂取（オーバードーズ）をしようとしたことがある』が3.5%となっています。



⑩ 解決していく方が良いと思う課題

「子育てしながら働くのが困難なこと」の割合が57.6%と最も高く、次いで「子どもが少なくなっていること」の割合が44.2%、「介護しながら働くことが困難なこと」の割合が26.1%となっています。

